

平成26年度の住宅審議会の進め方について(運営スケジュール)

実施時期	テーマ	【住み継ぐ】											【そなえる】			【支え合う】								
		① 京都らしいすまい方の継承					② 住宅ストックの良質化のための適正な維持管理や更新の支援					③ 既存住宅の流通活性化のための条件整備		① 住宅・住環境の安全性の向上			① 重層的な住宅セーフティネットの構築						② 中・大規模の市営住宅団地のマネジメント	
		・環境への配慮やコミュニティの活動状況等も含めたすまい方の促進	・共同住宅も含めた新規入居者と地域とのコミュニティ形成の円滑化支援	・京町家の保全・活用の推進	・良好な住環境及び町並み景観の保全・形成の推進	・郊外、山間部等の人口減少や高齢化の対応に向けた活動の支援	・環境に配慮した数世代にわたり住み継ぐことのできる住宅の普及	・木の循環システムを支える京都地域産材を活用した木造住宅の普及と維持管理及び更新の促進	・民間活力を活用した住宅ストックの良質化	・予防的な観点を重視した分譲マンションの適切な維持管理の推進	・安心してリフォームを実施するための環境整備	・良質な既存住宅が正当に評価されるための仕組みづくり	・良質な既存住宅を安心して取得できる環境整備	・住宅の安全性の確保	・袋小路等の細街路が存在する防災上課題のある地区等の安全性の確保	・コミュニティを生かした防災・減災への取組の促進	・市営住宅の住宅セーフティネット機能の充実	・市営住宅の適切な更新と維持管理	・民間賃貸住宅等の性能の向上による住宅セーフティネットの整備	・民間賃貸住宅等への入居の円滑化と居住支援	・市営住宅の供給が少ない地域(都心部等)における住宅セーフティネット機能の向上	・老朽木造住宅における安全性確保のための応急的な最低限の住宅改修等の促進	・コミュニティに配慮した団地づくり	・団地内外との交流やコミュニティの活性化に資する機能の充実
第2回	11月7日(金)	・ 防災関連 ・ 市営住宅											○	○	○	○	○					○	○	
第3回	11月下旬	・ 既存ストック対策(空き家対策等) ・ 新築住宅対策(平成の京町家)						○	○	○		○	○	○										
第4回	12月中旬	・ 分譲マンション管理支援 ・ 高齢者向け住宅政策(民間賃貸住宅も含めた住宅セーフティネット)								○									○	○	○	○		
第5回	1月下旬	・ 京都らしいすまい方の継承 ☆ 点検結果のとりまとめ		○	○	○	○	○																
第6回	2月下旬	☆ 点検結果のとりまとめ(続き) ☆ 中間見直しの方向性																						

＜施策の進捗状況の点検の進め方＞

※ 施策の方向(中項目)に係る評価票ごとに点検し、「京都市住宅審議会による評価・指摘事項」として整理し、取りまとめる。⇒【資料4-1、2、3】【資料9-1、2、3、4】

■ 京都市住宅審議会での京都市からの説明について

- ・各回の点検対象となる「施策の方向(中項目)」に関連して、重要な施策・事業をテーマとして取り上げ、パワーポイント資料で説明 ⇒【資料6】【資料7】【資料11】
- ・内容については、プラン策定後の取組状況や取組む中で見えてきた課題、未着手の施策に対する課題認識、今後の進め方を説明

■ 施策の進捗状況の点検に必要な添付資料

- ・「施策の方向(中項目)」ごとに掲げる施策の実施状況一覧表(A3版) ⇒【資料5、資料10】
- ・各施策に関連する「事務事業評価票」 ⇒【参考資料】

■ 施策の進捗状況の点検に係る評価・指摘事項の取りまとめについて

- ・各回の審議会における委員からの指摘事項に加え、後日、審議会資料を踏まえ各委員から事務局にいただいた意見もあわせて取りまとめ、第5回住宅審議会以降に点検結果のとりまとめ(案)として提示し審議